

高須輪中の歴史と農業

海 津 市 農 業 委 員 会
会 長 安 立 敏 行

輪中



はじめに

水とわずかな陸地があった

住みついた人々は

小さな田や畑を耕した

土を掘り 石を運び 堤を固め

人々は

必死に水から暮らしを守った

ゆたかな水の幸

激しい雨 風 さかまく流れ

息をひそめ 心かよわせ 力尽くす

われら なかま 運命共同体

人々は深い愛^ましみをこめて

この地を「輪中」と呼ぶ

(出典:「伸びゆく輪中」海津市教育委員会)

(1) 輪中の成り立ち

①自然堤防



②尻無堤



③潮除堤



④輪中の複合

「高須輪中図」

(小輪中と懸廻堤の
成立年代)



(出典:「伸びゆく輪中」海津市教育委員会)

(2) 水害との戦い

○明治29年(1896)大洪水



- ・長良川(海西村勝賀堤防)決壊
- ・約5000戸が浸水
- ・水深は4m超え

○昭和27年(1952)水害



- ・6月にダイナ台風
- ・海西村勝賀堤防決壊
- ・被災者1287人、浸水2,108戸

○昭和51年(1976)安八水害時
揖斐川の出水状況



高須輪中の水防活動等

- ・水防団連日出動延べ人員3782人
- ・土のう約80,000俵
- ・防災経費(3300万円)

(出典:「伸びゆく輪中」海津市教育委員会)

(2) 水害との戦い

水防倉庫と内部



水防倉庫と内部 (福岡)

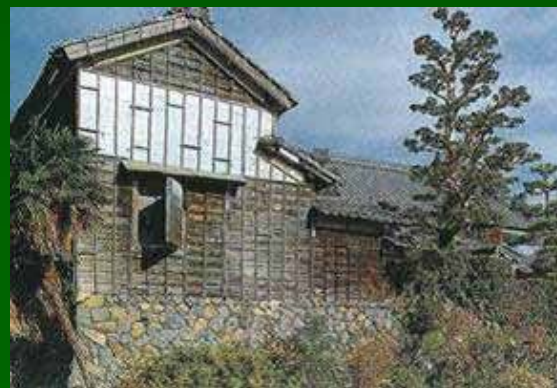
水防演習



上げ舟

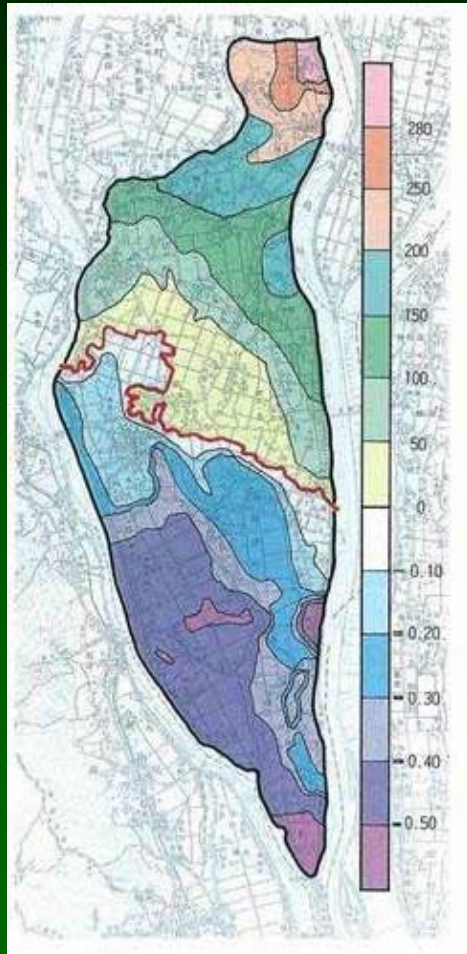


水屋



(3) 低湿地の農業

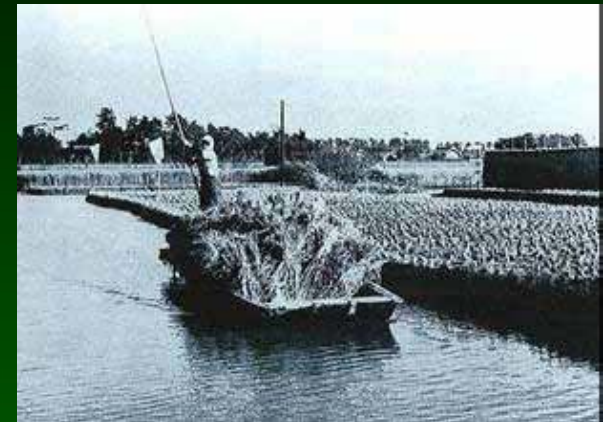
① 海拔ゼロメートル地帯



② 掘上げ田と掘潰れ



③ 田舟農業



④ くね田



(4) 土地改良

① 排水機場の設置

中江旧排水機場



高須輪中排水機場



② 埋め立てと耕地整理



(5) すすみゆく農業

①機械の大型化と営農組合



②カントリーエレベーター



③園芸作物



ハウストマト



花卉栽培



メロン

(6) 長良川の浚渫による効果

河口堰建設前後(長良川浚渫前後)の洪水比較

	昭和51年9月安八水害時	平成16年10月出水時 (23号台風)
最大流量(忠節地点)	毎秒約6,400m ³	毎秒約7,700m ³
忠節地点 洪水時水位	約18.1m (9日7時頃)	約18.5m (21日0時頃)
長良成戸地点 洪水時水位	約7.4m (9日10時頃)	約4.6m (21日2時頃)

※水位は標高を表す



安八水害(昭和51年9月)



-8- 23号台風による洪水(平成16年10月)

(7) 高須輪中と塩害



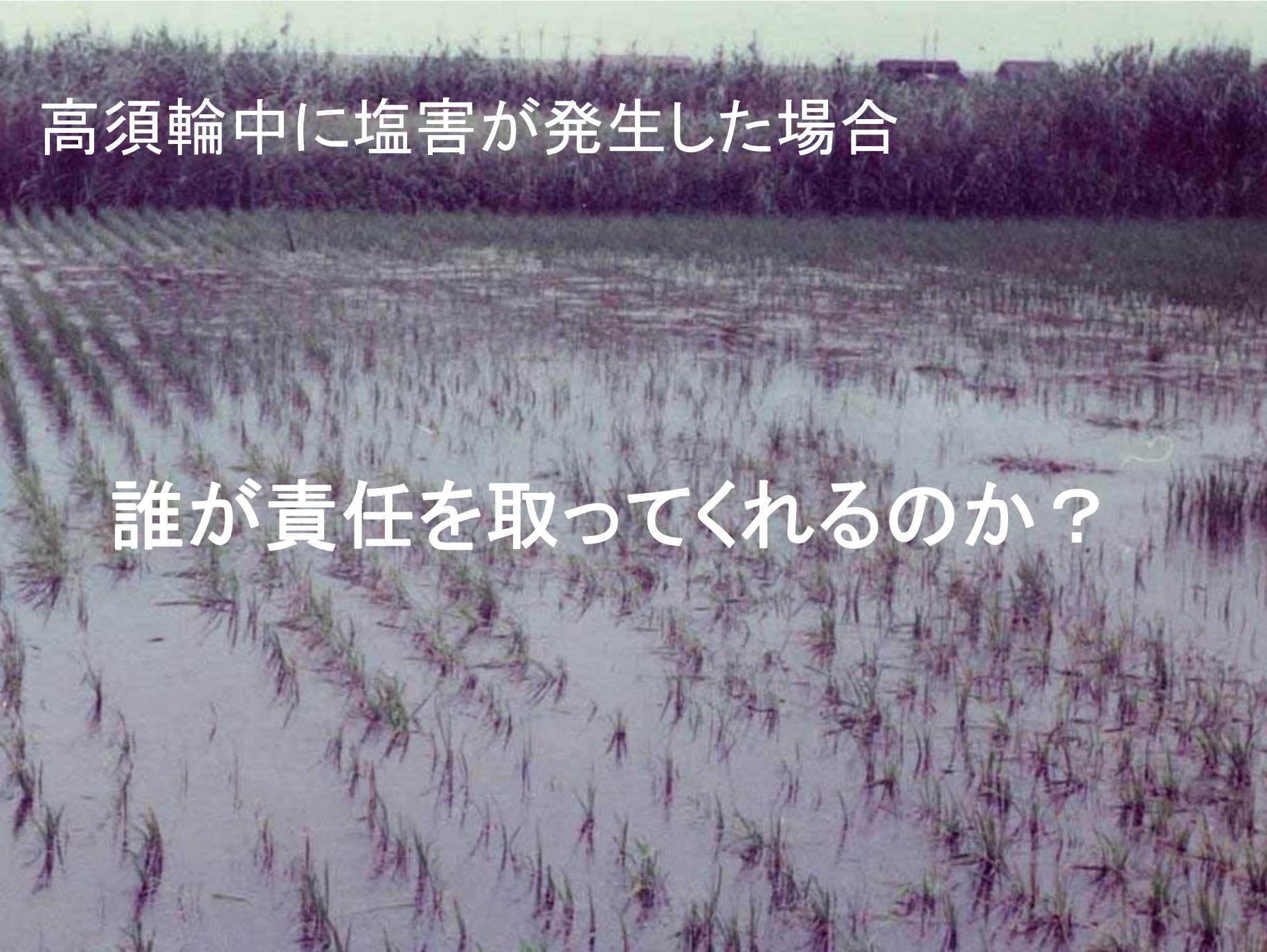
長良川用水勝賀揚水機場
(河口より29.5km)

長良川用水新大江揚水機場
(河口より25.1km)

北伊勢工業用水第2取水口
(河口より17.6km)

浚渫前のマウンド付近

北伊勢工業用水第1取水口(河口より12.0km)



高須輪中に塩害が発生した場合

誰が責任を取ってくれるのか？